

## お 知 ら せ

H25. 5. 31

環境政策課

(内線2347)

### 平成24年度ダイオキシン類環境調査結果について

平成24年度ダイオキシン類環境基準監視調査の結果、大気、水質、底質及び土壤について、全ての調査地点において環境基準を達成していました。

#### 1 平成24年度及び過去の調査結果の範囲

(単位 大気：pg-TEQ/m<sup>3</sup> 土壌・底質：pg-TEQ/g 水質：pg-TEQ/l )

調査対象	環境基準監視調査		(参考)	環境基準
	平成24年度	平成12~23年度		
大 気	0.0046～0.030	0.0069～0.14		0.6 以下
水 質	河 川	0.071～0.50	0.027～0.69	1 以下
	海 域	0.038～0.11	0.018～0.49	
底 質	河 川	0.22～2.6	0.075～12	150 以下
	海 域	0.40～3.6	0.075～22	
土 壤	0.0096～0.45	0.0079～8.9		1000 以下

## 2 環境基準監視調査結果

(1) 大気 (単位 : pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

採取場所	調査結果			環境基準値
	夏期	冬期	平均	
四国中央市	0.023	0.015	0.019	0.6以下
新居浜市	0.019	0.020	0.020	
西条市	0.015	0.030	0.023	
今治市	0.0093	0.016	0.013	
八幡浜市	0.0046	0.0098	0.0072	
宇和島市	0.0084	0.026	0.017	

(2) 水質 (単位 : pg-TEQ/ℓ )

種類	採取場所	調査結果	環境基準値
河川	中山川(内子町)	0.071	1以下
	浅川(今治市)	0.37	
	長尾谷川(松前町)	0.50	
海域	西条海域	0.11	1以下
	松前・伊予海域	0.038	
	西予海域	0.051	

(3) 底質 (単位 : pg-TEQ/g)

種類	採取場所	調査結果	環境基準値
河川	中山川(内子町)	0.22	150以下
	浅川(今治市)	2.6	
	長尾谷川(松前町)	1.9	
海域	西条海域	3.6	150以下
	松前・伊予海域	0.92	
	西予海域	0.40	

(4) 土 壤 (単位 : pg-TEQ/g)

採取場所	調査結果	環境基準値
四国中央市下柏町	0.056	1,000以下
新居浜市角野新田町	0.31	
東温市田窪	0.20	
八幡浜市五反田	0.45	
宇和島市三間町	0.0096	
愛南町御荘平城	0.16	

(備考) 各検体の採取年月日

環境基準監視調査

大 気	夏 期 : 平成24年8月22日 ~ 平成24年8月30日 冬 期 : 平成25年1月10日 ~ 平成25年1月24日
水質及び底質	平成24年7月30日 ~ 平成24年8月24日
土 壤	平成24年10月29日 ~ 平成24年11月8日

(参考)

1 調査対象及び調査地点数

調査対象	環境基準監視調査	
	調査地点数	検体数
大 気	6	12
水 質	河 川	3
	海 域	3
底 質	河 川	3
	海 域	3
土 壤	6	6
合 計	24	30

備考 大気については年2回（夏・冬）、その他については年1回実施

2 ダイオキシン類濃度の単位について

○ pg (ピコグラム) : 1兆分の1グラムを表す単位

○ TEQ (毒性等量) : ダイオキシン類の中で最も毒性の強い2, 3, 7, 8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの量に換算した値であることを示す

3 ダイオキシン類に係る環境基準について

媒 体	基 準 値
大 気	0.6pg-TEQ/ m <sup>3</sup> 以下
水 質 (水底の底質を除く。)	1 pg-TEQ/ ℥ 以下
水底の底質	150 pg-TEQ/ g 以下
土 壤	1000 pg-TEQ/ g 以下

○大気及び水質（水底の底質を除く。）の基準値は、年間平均値とする。

○土壤にあっては、環境基準が達成されている場合であって、土壤中のダイオキシン類の量が250pg-TEQ/ g 以上の場合には、必要な調査を実施することとする。

4 毒性等量算定の際、定量下限値未満の数値の取扱いについて

○大気、水質及び底質

定量下限値未満、検出下限値以上の数値は、そのままの値を用い、検出下限値未満の数値は、検出下限値の1/2を用いて、各異性体の毒性等量を算出する。

○土 壤

定量下限値未満の数値は、ゼロとする。